

2019年2月24日(日)施行

第151回 日商簿記検定試験 3級 解説

第1問

1. 売上返品は逆仕訳で処理する。
2. 販売用の中古車なので、商品の仕入となる。
3. 固定資産購入時の付随費用(売買手数料)は取得原価に含めて処理する。
4. 電車代・タクシー代は旅費交通費で処理をする。
5. 支払利息の計算は元本¥1,000,000×利率年3.65%×30日÷365日で計算する。

第2問

買掛金勘定を取引先別に記帳したものが買掛金元帳です。したがって北海道商店と沖縄商店の元帳金額を合計したものが買掛金勘定の金額となります。

10月1日 前月繰越

買掛金勘定は¥330,000なので、北海道商店の前月繰越額¥210,000を引いた¥120,000が沖縄商店の前月繰越額となります。

10月8日

(借) 仕	入	418,000	(貸) 買	掛	金	418,000
-------	---	---------	-------	---	---	---------

沖縄商店の8日の記入から読み取ります。

10月9日

(借) 買	掛	金	9,000	(貸) 仕	入	9,000
-------	---	---	-------	-------	---	-------

10月15日

(借) 買	掛	金	331,000	(貸) 現	金	331,000
-------	---	---	---------	-------	---	---------

15日記入後、沖縄商店の10/9取引金額を貸借差額で読み取ります。

10月21日

(借) 仕	入	821,000	(貸) 買	掛	金	821,000
-------	---	---------	-------	---	---	---------

北海道商店の合計額がわかっているので差額で読み取ります。

10月22日

(借) 買	掛	金	11,000	(貸) 仕	入	11,000
-------	---	---	--------	-------	---	--------

10月25日

(借) 買	掛	金	925,000	(貸) 普	通	預	金	925,000
-------	---	---	---------	-------	---	---	---	---------

10月31日 次月繰越

買掛金勘定の次月繰越は¥293,000、沖縄商店の次月繰越は¥198,000、北海道商店の次月繰越は差額で¥95,000。次月繰越額判明後、貸借差額で22日の取引金額を読み取ります。

第3問

平成30年2月中の取引

1日	(借) 売掛金	350,000	(貸) 売上	350,000
2日	(借) 仕入	260,000	(貸) 買掛金	260,000
6日	(借) 売掛金	220,000	(貸) 売上	220,000
7日	(借) 支払手数料	30,000	(貸) 普通預金	45,000
	広告宣伝費	15,000		
9日	(借) 所得税預り金	30,000	(貸) 当座預金	30,000
13日	(借) 売掛金	450,000	(貸) 売上	450,000
〃	(借) 支払手数料	400	(貸) 現金	400
14日	(借) 現金	250,000	(貸) 売上	250,000
〃	(借) 現金	2,000	(貸) 現金過不足	2,000
15日	(借) 普通預金	301,600	(貸) 現金	301,600
16日	(借) 仕入	250,000	(貸) 当座預金	250,000
19日	(借) 普通預金	50	(貸) 受取利息	50
20日	(借) 給料	300,000	(貸) 所得税預り金	35,000
			従業員貸付金	50,000
			当座預金	215,000
〃	(借) 当座預金	925,000	(貸) 売掛金	925,000
〃	(借) 買掛金	815,000	(貸) 当座預金	815,000
26日	(借) 定期預金	1,000,000	(貸) 当座預金	1,000,000
27日	(借) 支払家賃	120,000	(貸) 当座預金	120,000
28日	(借) 水道光熱費	6,000	(貸) 当座預金	14,000
	通信費	8,000		

第4問

前月繰越 数量 100 単価 300 (移動平均法) 金額 30,000

5日 (借) 売掛金等 30,000 (貸) 売上 30,000

 払出 数量 60 単価 300 金額 18,000 残高 数量 40 単価 300 金額 12,000

8日 (借) 売上 5,000 (貸) 売掛金等 5,000

 受入 数量 10 単価 300 金額 3,000 残高 数量 50 単価 300 金額 15,000

12日 (借) 仕入 46,200 (貸) 買掛金等 46,200

 受入 数量 150 単価 308 金額 46,200 残高 数量 200 単価 306 金額 61,200

22日 (借) 売掛金等 88,200 (貸) 売上 88,200

 払出 数量 180 単価 306 金額 55,080 残高 数量 20 単価 306 金額 6,120

(2) 移動平均法にもとづいた、6月のX商品の売上原価

$$¥18,000 - ¥3,000 + ¥55,080 = ¥70,080$$

(3) 先入先出法にもとづいた、X商品の次月繰越高

$$20 \text{ 個} \times ¥308 = ¥6,160$$

第5問

決算整理事項等

1. 現金預け入れ

(借) 普通預金	50,000	(貸) 現金	50,000
----------	--------	--------	--------

2. 現金過不足

(借) 通信費	2,000	(貸) 現金過不足	3,000
雑損	1,000		

3. 仮受金

(借) 仮受金	68,000	(貸) 売掛金	68,000
---------	--------	---------	--------

4. 訂正仕訳

(借) 車両運搬具減価償却累計額	700,000	(貸) 固定資産売却損	700,000
------------------	---------	-------------	---------

※売却時の正しい仕訳

(借) 車両運搬具減価償却累計額	700,000	(貸) 車両運搬具	800,000
現金	10,000		
固定資産売却損	90,000		

5. 貸倒引当金の設定

(借) 貸倒引当金繰入	6,000	(貸) 貸倒引当金	6,000
-------------	-------	-----------	-------

差額補充法：(¥568,000 - ¥68,000) × 2% - ¥4,000 = ¥6,000

6. 売上原価の算定

(借) 仕入	198,000	(貸) 繰越商品	198,000
繰越商品	235,000	仕入	235,000

7. 減価償却

(借) 減価償却費	150,000	(貸) 建物減価償却累計額	100,000
		備品減価償却累計額	50,000

減価償却費：建物 ¥3,000,000 ÷ 30年 = ¥100,000

減価償却費：備品 ¥600,000 ÷ 5年 × 5ヵ月 ÷ 12ヵ月 = ¥50,000

8. 保険料

(借) 前払費用	12,000	(貸) 保険料	12,000
----------	--------	---------	--------

9. 受取手数料

(借) 受取手数料	33,000	(貸) 前受手数料	33,000
-----------	--------	-----------	--------

¥36,000 × 11ヵ月 ÷ 12ヵ月 = ¥33,000